



■昨年11月例会「木馬での集材環境づくり」から始まり、今年2月例会の「木馬&ポータブルウィンチでの集材」に引き続き3月の例会も「集材作業：いにしえの山の仕事を体験しよう Part3」を行いました。 天気予報では午前中曇り午後より雷雨注意報。予報通り昼前ぐらい遠くで雷が鳴り、昼休みに小雨が降りましたが、午後からは薄日が差し、作業に支障のない天気でした。

■湯来ロッジ9時集合後作業場多田へ。作業準備後、担当班の富田さんより作業班5グループの作業分担の説明、技術指導の山田さんより前回の注意事項の確認と是正^{ぜいせい}、本日の作業方法と注意事項の伝達を行い、準備体操後作業を開始しました。午前の作業を終え12:00 昼食、13:00 作業開始。14:30 には作業終了。

その後のミーティングにて安全確認と危険作業無し、ヒヤリハット無しの報告と「作業改善点の報告・討議」を行い15:00 閉会となりました。昼には、北田正子さんより電気も無く焚火もできない山奥で、暖かい汁物を頂き、冷えた体に心暖まりました。

■木馬での例会を通して、昭和の初期から中期に行われた、人力での木材の切り出し集積作業を体験し、天然林と人口林の違いはあるだろうが、人工林の間伐の意義や活用と森の保全に思いが巡り、“もりメイト倶楽部”例会実施に当たり **PDCA が実行され無事故で継続**されていること、参加されている皆さんの生き生きとした笑顔と緊張の楽しさが楽しめる魅力ある倶楽部と感銘。また、もりの緑の中に紅2点、掛け声がさわやかに響いていました。もっと多くていいかな。

■閉会に当たり、山本理事長より“ONE TEAM”で作業が安全に終了し、参加の皆さん、準備して頂いた関係者への感謝と4班班長の交代のお話があり、少しずつ新しい力にスキルの伝承を行いつつ“もりメイト倶楽部”の活動を前に進めていくお話があり閉会しました。

～PDCA サイクルとは、Plan(計画)・Do(実行)・Check(評価)・Action(改善)を繰り返すことによって、生産管理や品質管理などの管理業務を継続的に改善していく手法のこと。～

